

研修等 報告書

30 年 3 月 28 日

三田市議会議長 今北 義明 様

私は、研修等報告書を下記のとおり提出します。

会 派 名	無会派	代表者	印
		議員名	小山裕久
参加者氏名	小山裕久		
講演会等研修名	行財政改革講座 i n 東京		
研修事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共施設のこれから ・ 目立つ自治体になるために議員ができること 		
日 時	30年 3月 27日 (火曜日)		
場 所	東京都中央区京橋1-7-1戸田ビル		
所 見	別紙に記載		
添付資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 樋渡啓祐の地方創生ここだけの話冊子 ・ 当日の写真 		

6 添付書類（講演会内容のパンフレット等）

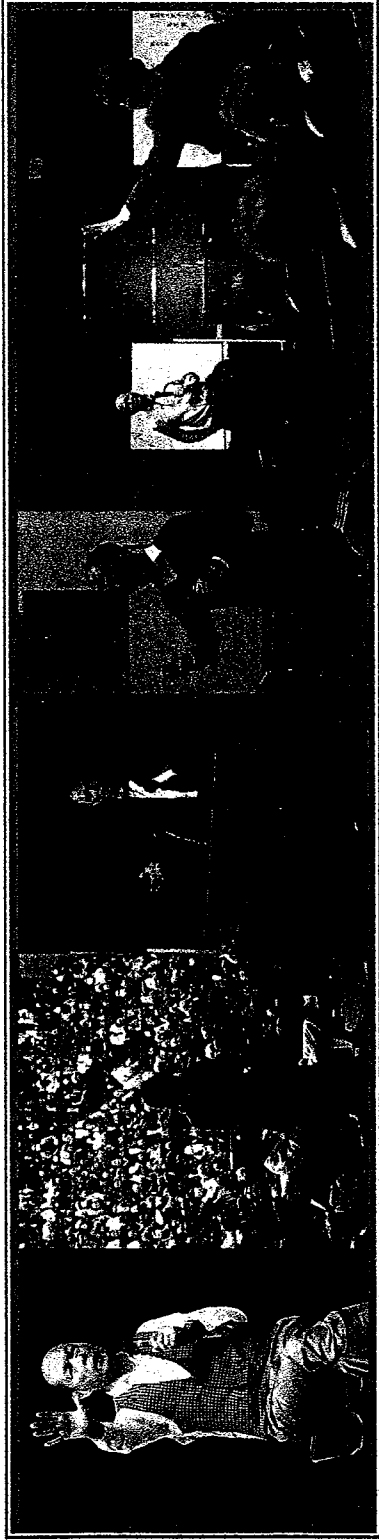
交付対象議員は会派名、議員名を記入してください。（代表者名、参加者氏名は不要）

平成30年3月27日（火曜日）の研修に参加いたしましたので、以下所見を述べさせていただきます。

小山裕久

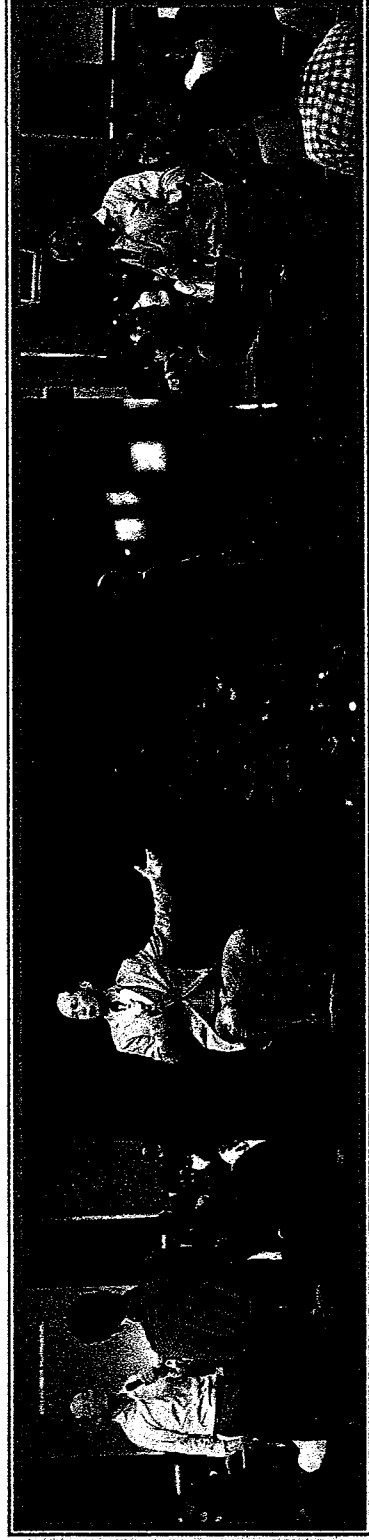
今回の研修を受け、まずは公共施設などの現況をしっかりと知ることの大切さを感じました。自治体で違う将来人口の減少率や、その施設の利用状況、利用ニーズなどを踏まえ最適な施設数や規模の検討が必要なこと、施設の老朽化による、安全性快適性の低下への対応をする、しかしそこには当然三田市の財政状況をも考え将来支出の予想もしなければなりません。三田市では第4次総合計画後期基本計画策定にあたりこの事を明記していますが、総務省が出している公共施設等総合計画策定の目的や背景これからの課題の認識、財源の見込みなど、他都市の事例も紹介してもらいながら基本方針や進捗管理の実施方針などを詳しく説明をうけました。そこで私が感じた所では、公共施設は所管する部署がたくさんあり、だれのどこの部署が責任部署かがわかりにくいと今まで思っていました、現実他都市の議員さんも同じような事を話されていました、この事に関して次年度より三田市は公共施設マネジメント推進課ができ、わかりやすい組織になるのではないかとってはいますが、当然予算が関わり議会の承認も必要であるため、これからも公共施設の計画にはしっかりと関与し、勉強を重ねていかなければならないと感じました。

今回の講師、前佐賀県武雄市長樋渡啓祐氏が行った、市民病院の民間移譲や年間来場者100万人の武雄市図書館など全国的な注目をあつめる手法の話も聴きました。市の成長戦略で「稼ぐ行政」、また図書館は「ビジネスモデル」と言い切っていたように、すべてにおいて儲ける話であった、人口数万人の過疎化が激しい武雄市の手法がそのまま成熟のまち三田市に通用するかは、私は疑問を持ちましたし、全国的な注目があるとはいえ、その注目は市の混乱をも全国的に発信もされ、私が描いている三田市のイメージとは程遠いと感じました。しかし彼の手法により、武雄市の公共施設の民営化の効果は確実にでており、その中で、「民間はどんな大きな企業でさえ官と組むことで社会的な信用をえられる」との話など三田市でも見習うところはあると感じました。



樋渡啓祐の地方創生ここだけの話

地方議員研究会の講演会にご参加の皆さんだけに届ける最新情報



HIWATASHI KEISUKE Ex-Mayor of Takeo City

樋渡啓祐（ひわたし けいすけ）

- ・ 樋渡社中 Founder & CEO
- ・ 前佐賀県武雄市長
- ・ （一社）全国空き家バンク推進機構 理事長

1969年佐賀県武雄市生まれ。1993年総務庁（現総務省）に入庁。内閣中央省庁等改革推進本部事務局、高槻市市長公室長などを経て、2004年総務省大臣官房秘書課長補佐で退職。2005年当時全国最年少36歳で武雄市長に就任。ドラマ「佐賀のがばいばあちゃん」の誘致、市民病院の民間移譲、年間100万人の武雄市図書館の実現を図り、週刊誌、AERA、日経BP「日本を立て直す100人」等にも選ばれる。2015年1月佐賀県知事選で敗れ、まちづくりの株式会社である樋渡社中を結成しCEO。内閣府所管である地域経済活性化支援機構の社外取締役、関西学院大学大学院客員教授等に就任。趣味はランニング、料理、音楽、読書、旅。今まで40か国を放浪。



公共施設のこれから

＜本日のメニュー＞

- 公共施設等総合管理計画とは
- 良いハコモノ・悪いハコモノ
- 執行部の考え方・議会質問のあり方

公共施設のこれから

良いハコモノ・悪いハコモノ

図書館の指定管理者選定の課題

- 行政に業者選定の能力があるのか
(経験、ノウハウがないため実績、金額で選定しがち)
- これからの図書館運営には企画力も必要
- 企画段階から民間が関わることができるか
- 長期間の委託契約が可能か

公共施設のこれから

執行部の考え方・議会質問のあり方